

# 天と地のコスモロジー

まなざしのみなもと

2011年 11月23日 (水・祝)  
15時開演(14時30分開場) しがぎんホール

〒520-0041 滋賀県大津市浜町 1-38 滋賀銀行本店 2F TEL 077-526-0005 JR 大津駅下車徒歩 12 分 京阪浜大津駅下車徒歩 5 分

主催: clumusica 協力: しがぎん経済文化センター プラームスホール協会

後援: 日本現代音楽協会 日本作曲家協議会 京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会

入場料: 一般 2000 円 (当日 2500 円) 学生・シルバー (70 歳以上) 1000 円 (当日 1500 円)

小・中学生 500 円 (当日 1000 円)

チケット予約 & お問い合わせ: musicmessage@moo21.com

オフィス・ミュージックメッセージ [担当: 柳楽正人]

mobile: 090-3874-0842 TEL&FAX: 0797-51-3935

〒665-0816 兵庫県宝塚市平井 1-8-3

チケット取り扱い:

しがぎん経済文化センター 077-526-0005

バルトーク・ベーラ: 《ミクロコスモス》より 128. 田園  
舞曲 130. 村の冗談 138. バグパイブ音楽 142. 蠅の日記から  
146. 行進曲 149. ブルガリアのリズムによる 6 つの舞曲 2  
Bartok Bela(1881-1945): from "Mikrokosmos" 128. Stamping Dance  
130. Village Joke 138. Bagpipe Music 142. From the Diary of a Fly 146. Six  
Dance of Bulgarian Rhythm 2(1926-39)

ジョージ・クラム: 《マクロコスモス》より ギンドラ漕ぎの幽霊 (蠍座)  
夜の織り 1 (射手座) 影達の音楽 [ エオリアンハーブのために ] (天秤座)  
George CRUMB(1929-): from "Makrokosmos" The Phantom Gondlier(Scorpio) Night  
Spell 1(Sagittarius) Music of Shadows [for Aeolian Harp] (Libra) (1972)

尹伊桑: 《洛陽》室内アンサンブルのための  
YUN Isang: (1917-1995): Loyang für Kammerensemble(1962)

増田真結: 《縹緲想定線 2》 ハープと 6 人の奏者のための (初演)  
MASUDA Mayu(1981-): "imaginary line 2" for Harp and 6 instruments(premiere)

清水慶彦: 9 楽器のための《回旋譜》 (初演)  
SHIMIZU Yoshihiko(1977-): "kinetic lines" for 9 instruments(premiere)

加藤ユミコ: 《Pegasus》 4 人の打楽器奏者のための (初演)  
KATO Yumiko(1963-): "Pegasus" for 4 percussionists(premiere)

中村典子: 《時の揺籃 泪之瓔珞》 ピアノと打楽器の二重協奏と十七絃  
箏を伴う室内アンサンブルのための (初演)  
NAKAMURA Noriko(1965-): "Cradle at time, Corona of tears" for piano solo, percussion  
solo, 17-gen, and chamber ensemble(premiere)

出演: 稲垣聡 (ピアノ独奏) 宮本妥子 (打楽器独奏) 上中あさみ・後藤ゆり子・  
西岡まり子 (打楽器) 内田奈織 (ハーブ独奏) 麻植美弥子 (十七絃箏) 森本英希 (テレ  
マン室内管弦楽団フルート奏者) 藤原博司 (オーボエ) 川端賢一 (クラリネット) 西浦豊  
(大阪交響楽団副主席ファゴット奏者) 真田彩 (ヴァイオリン) 大西泰徳 (チェロ)  
粟辻聡・中村典子 (指揮)

\* 関西圏にお住まいの小中学生の親子 25 組をご招待いたします。ご希望の方はハガキに保護者の氏名・住所・希  
望枚数 (1 組 4 名まで) をご記入の上、オフィス・ミュージックメッセージまでお申し込み下さい。  
お申し込みは 11 月 2 日 (水) 必着で、ご希望多数の場合は抽選といたします。なお、結果は発送をもって代えさ  
せて頂きます。



311で、私たちの世界は変わってしまいました。

被災地と共にすべてが生きゆく始まりの日の向こうに、911。

clumusica (クラムジカ・不器用な音楽) は、地と真に結ぶ「むすびびと」として第5回公演に際し産声を上げた第0回公演の地へ、五穀の豊穡を祝う秋にふたたびめぐります。バルトーク・ベラ(1881-1945)の「ミクロコスモス」(1926-39)から郷の音楽、ジョージ・クラム(1929-)の電氣的増幅ピアノの「マクロコスモス」(1972-3)から同時代スーパーピアノの体現者・稲垣聡が、この秋の日の天体の動きを投影するなか尹伊桑 [ユンイサン] (1917-1995)の室内管弦楽「洛陽」(1962)がこの地に交差する天と地のコスモロジーを私たち自身で新たに編みととのえ、はじまりの滋賀より宙のまなざしのみなもとへのいのりをささげます。

**稲垣聡** (ピアノ) 滋賀県立石山高校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。リヨン国立高等音楽院大学院修了。ピエール・ボンティエ、三浦みどり、廻由美子、長与咲子、富増久美子の諸氏に師事。1991年平和堂若手芸術家奨励賞、東京現代音楽祭室内楽コンクール(競楽1)入賞。92年第4回宝塚ベガ音楽コンクールピアノ部門第1位・特別賞受賞。平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞。リヨン、東京、大阪など全国各地でリサイタル、古典から現代作品まで意欲的な選曲で好評を博す。東京オペラシティ・リサイタルシリーズ「B→C」でピアニスト中川賢一とのデュオ・リサイタル、ISCM世界音楽の日々、アジア音楽祭、サントリー・サマーフェスティバル、トーキョーワンダーサイト、アジア舞台芸術祭など、俳優、舞踏家、美術家といった様々なジャンルのアーティストとのコラボレーションも多く、海外でもハンガリー、韓国、パリ、ベルギー、台湾等に招かれている。現在、アンサンブル・ノマドのメンバー、相愛大学音楽学部准教授。

**宮本妥子** (打楽器) パーカッション、マリンバ奏者。同志社女子大学芸学部音楽学科卒業後、同大学音楽学会《頌歌会》特別専修課程卒業。ドイツ国立フライブルク音楽大学大学院、ソリスト科に進み、首席最優秀にて同科を卒業とともにドイツ国家演奏家資格を取得。1995年ルクセンブルク国際マリンバコンクール、1997年第46回ミュンヘンARD国際音楽コンクール打楽器部門ファイナリスト入賞。1998年ライブチヒ現代音楽アンサンブルコンクール(全ドイツ部門)第1位。平成10年度滋賀県文化奨励賞受賞。2001年平和堂財団新進芸術家奨励賞受賞。これまでに世界10カ国以上のフェスティバルに招待され多数のラジオ、CD録音を行う。平成16,17年度の「地域創造公共ホール音楽活性化事業」の登録アーティストに選ばれ現在も全国でコンサート、アウトリーチを展開。マリンバアルバム「Dear」「千夜一夜」好評発売中。現在、石山高等学校音楽科打楽器非常勤講師、相愛大学音楽学部非常勤講師。  
<http://www.yasukomiyamoto.com/>

**内田奈織** (ハープ) 京都府出身。聖母学院高校を経て東京芸術大学卒業。海川佳代子、篠崎史子、フランスにてマリー・クレール・ジャメ氏に師事。青山音楽賞、藤堂音楽賞、京都芸術祭京都府知事賞、京都府あけぼの賞他受賞。ソロリサイタル、協奏曲のソリストをはじめ、室内楽やオーケストラで活動。いずみシンフォニエッタ大阪のメンバー。京都府教育委員会の派遣事業「夢大使・こころの師匠」での、府下小中学校にての講演活動や、関西盲導犬協会の会員として、盲導犬育成のためのチャリティー演奏活動にも取り組んでいる。テイチクエンタテインメント、韓国SANTOKI MUSICよりCDをリリース。

**増田真結** (作曲) 京都市立芸術大学を卒業(音楽学部賞、京都音楽協会賞)、及び同大学院音楽研究科修士課程を修了(大学院賞)。在学時、明治安田クオリティオブライフの奨学生に選出、修士課程在学中にはドイツ・ブレーメン芸術大学へ交換留学。現在、同大学院音楽研究科博士(後期)課程に在学中。これまで、第10回東京国際室内楽コンクール第3位入賞、第23回現音作曲新人賞受賞、第15回及び第18回奏楽堂日本歌曲コンクール一般の部第2位入賞、第78回日本音楽コンクール作曲部門入選。ドイツSyke市における、音を使ったインスタレーションの展覧会<Klanginstallation>に作品を招待出品。これまでに作曲を港大専、青島広志、佐藤真、松本日之春、前田守一、中村典子、ヨング・バク=パーンの各氏に師事。日本・ロシア音楽家協会会員。  
clumusica 共卒、邦人作曲家作品の研究と普及を目的とするJCMR KYOTOメンバー。神戸女学院大学非常勤講師。

**清水慶彦** (作曲) 大阪芸術大学芸術計画学科を経て京都市立芸術大学作曲専攻を音楽学部賞・京都音楽協会賞を得て卒業、同大学派遣制度によりブレーメン芸術大学に留学。2009年京都市立芸術大学大学院博士課程修了、黛敏郎作品の研究論文により博士号(音楽)取得。2010年、作品集CD『六相円融』(studio N.A.T)をリリース、『レコード芸術』誌にて推薦盤に選定されるなど好評をえた。CD『楽しいベビーサイン』(日本ベビーサイン協会)、アンサンブルリュネットCD(2012年4月頃発売予定)への楽曲提供、著書『黛敏郎の電子音楽』(共著、川崎弘二編)、『黛敏郎の世界』(共著、西耕一編)等をてがけている。現代音楽グループ「クラムジカ」共同主宰、JCMR KYOTOメンバー。現在、京

都市立芸術大学音楽学部非常勤講師、同志社女子大学音楽科嘱託講師。これまでに松永通温、藤島昌壽、松本日之春、前田守一、中村典子の諸氏に師事。

**加藤ユミコ** (作曲) 宮津市出身。6歳よりピアノ、10歳より作曲を始める。京都市立堀川高校(現、京都市立京都堀川音楽高等学校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業。音楽学部賞受賞。1995年より1年間渡独(ベルリン)。主に作曲、編曲、コンサートのプロデュースを行う他、ソルフェージュ等、後進の指導も行う。「アンサンブル Kyotossimo」のメンバーで、各公演のアレンジを交えた作曲、構成演出(フランス紀行2007、クワジ・アメリカ2009)を行い活動中。現在は、タップダンスや写真家とのコラボを展開中。作曲を故廣瀬量平、藤島昌壽、北爪道夫、前田守一、葛西進、故猪本隆の各氏に師事。委嘱の作品のほか、演奏家に触発され作曲する室内楽多数。「2本のトランペットの為の6つの小品」「二人の奏者の為の五章〜和太鼓とパーカッションの為の〜」「遙遊(〜マリンバとタップダンスのための)」「碧を越えて〜タップとパーカッションの為の〜2010」「青と折り(3本のフルートの為の独奏)2011」「涼秋〜チェロとコントラバスの為の〜2011」他。

**中村典子** (作曲) 滋賀県草津市に生まれる。京都市立芸術大学音楽学部作曲専修卒業。京都音楽協会賞受賞。同大学院修了。大学院賞受賞。在学中プレーメン芸術大学へセメスター派遣留学。故廣瀬量平、北爪道夫、前田守一、藤島昌壽、田島亘、故H.J.カウフマン、G.アミの各氏に師事。作品は日本、韓国、中国、アメリカ、メキシコ、ドイツ、フランス、スイス、オーストリア、スペイン、ノルウェー、スウェーデン、フィンランドの世界13カ国の各地で上演。7回の個展。1995年国連憲章50周年記念UNited We Dance 国際舞踊フェスティバルでサンフランシスコオペラハウスでの公演に参加(振付:石井潤、東京フェスティバルバレエ)。1997年第1回小倉理三郎音楽奨学金受給者。音楽研究のため度々訪韓。2000-2002年京都芸術センター企画委員として多数の企画を行う。2001年Artist-in-Residence "die Höge"、国際女性作曲家会議(ドイツ)。2001年京都市芸術新人賞受賞。2002年ACLフォーラム(ソウル)。2008年より京都芸術センター運営委員。2009年ACL(韓国)入選。平成22年度滋賀県文化奨励賞受賞。2011年ACL(台湾)入選。8点のCD、1点のDVD、13点の楽譜出版。日本現代音楽協会、日本作曲家協議会会員。東洋音楽学会、国際伝統音楽学会所属。clumusica 共同主宰。現在、京都市立芸術大学准教授。

<http://nakamura89.exblog.jp/>



電車でお越しの方 ・JR大津駅より北へ4つ目の信号を左折徒歩12分  
・京阪浜大津駅より徒歩5分  
バスでお越しの方 浜町バス停より徒歩3分  
お車でお越しの方 周辺の一部通行道路にご注意ください。  
滋賀銀行の駐車場には、限りがございますので、下記の有料駐車場をご利用ください。

- ① 明日都浜大津駐車場
- ② 大津港駐車場
- ③ 浜大津公共駐車場
- ④ 浜大津アーカス駐車場



文化で滋賀を元気に!

